

決議案第1号

札幌市と大田広域市との姉妹都市提携に関する決議

札幌市は、世界に開かれた都市を目指し、多くの国と広く友好関係を醸成することに努めてきた。

一方、大田広域市は、大韓民国の5番目の人口を擁する都市で、札幌市と同様に2002年FIFAワールドカップの会場ともなった都市である。これまで両市の間では、2004年に経済交流促進のための覚書を締結し、これを契機としてさらに、市民交流や青少年及び文化芸術交流など幅広い分野で着実な交流を積み重ねてきた。

札幌市が同じアジアに位置する隣国の大田広域市と姉妹都市提携を行うことは、学術・文化・スポーツ・経済などの各種分野にわたるより親密な交流を通じて、市民相互の理解と友好を深め、両市及び両国のより一層の発展に寄与するとともに、ひいては世界の平和と友好への貢献という意味からも、極めて意義深いものとする。

よって、市長においては、市民の理解と協力のもとに、ポートランド、ミュンヘン、瀋陽、ノボシビルスクの4市に次ぐ第5の姉妹都市として、大韓民国大田広域市との都市提携の締結を速やかに実現されるよう要望するものである。

上記につき、決議する。

平成22年（2010年）9月21日

札幌市議会

（提出先）札幌市長

（提出者）全議員